

米窪 瀧亮

タケノリ

労働運動家、政治家。

明治二十一年九月十六日長野

縣生れ、昭和二十六年一月十六日歿（一八八一—一九五二）。筆名大乃雄。大

正二年東京高等商船學校卒。在學中帆船實習航海記を發表。日本海員

組合機關紙『海員』編輯長等を經て、昭和七年日本労働組合會議書記

長、十一年衆議院議員、二十二年初代労働相。

著譯書『船と人』（米窪大乃雄名、大正二年十一月—二十四日中興館書

店）、『燃ゆる踵』（同、昭和二年

十月一日兵庫・民潮新報社）、『海

のローマンス』（同、昭和五年二月

二十日平凡社『世界海洋文學叢書』、

『海洋精氣は語る』（同、昭和十一

年九月）二十日千代田書院）、『海の

聖者橋崎猪太郎傳』（昭和十四年二月—二十五日兵庫・日本海員組合）

『往年の學風』（合著、昭和十五年八月—二十日朝日新聞社編輯）、『

ンテッド作コナヤシツサスの黒奴』（譯、昭和十六年六月—二十日高山

書院）、『海洋の書』（昭和十九年五月—二十日潮文閣）、『海のロマ

ンス』（昭和二十六年十月—二十日誠文堂新光社）等。

